

2015年11月5日

生徒・卒業生、保護者、ひと塾、相談者、関係者各位

むさしの学園&むさしの高等学院からのお願い

NPO法人 フリースクール **むさしの学園**
埼玉県指定技能連携校 **むさしの高等学院**
電話 048-487-0006
望月 泰宏【携帯：090-1554-1755】

拝啓

昼間の暑さと朝晩の冷え込みの温度差に体調を崩す方が増えています。皆様にはご健勝のことと拝察いたしますが、くれぐれも体調にはご留意ください。

むさしの高等学院は3名（男子2名、女子1名）、むさしの学園は2名（いずれも男子）の新しいお友達を迎えることとなりました。「毎日を楽しむ！」ことを目標に、ゆっくり進んでいきたいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。

敬具

お知らせ & ご報告

① 「11月の親サロン」ご案内

日時 11月29日（日） 午後2時30分～5時

会場 新座ほっとプラザ（志木駅下車、改札口を出て、左へ向かい、プラザに直行）

むさしの学園、むさしの高等学院生徒の保護者以外の方のご参加も大歓迎です。

ぜひ一度お出かけになってください。参加費は無料です。

② クリスマス・パーティーのお誘い

何かと気忙しい時節となりました。しかし！むさしの恒例のクリスマス・パーティーが、下記の日程で催されます。ご家族、お友達も大歓迎♪皆様に奮ってご参加くださいね！（お申込用紙は別紙）

日程：2015年12月6日（日）

時間：13:00～16:00

場所：志木市民会館パルシティ（204・205号室）

参加費：無料（※交換用プレゼント1個/人をお願いします）

集合：①むさしの学園&高等学院の生徒……10:00にむさしの学園・高等学院

②むさしの学園&高等学院を經由……12:15にむさしの学園・高等学院を出発

③直接会場に行かれる方……12:55には到着できるようにお願いします。

③ 盛り上がった！ハロウィン・パーティー

いつの間にか、すっかり日本でも定着したハロウィン。渋谷や表参道のハロウィン行列を見ていると、今の若者たちにとっては、ハロウィンはクリスマスと同じくらい当たり前の風景なんですね。アニメやゲーム、マンガの登場人物になりきることは、新しい自己表現として文化的にも浸透しているようです。

一方、むさしの学園&むさしの高等学院のハロウィンは！！

普段はなかなか一堂に会することのないメンバーで、お菓子を食べたり！おしゃべりしたり！いつも見せることがない別な一面が見られました。お菓子のセレクトにも個性が出ていて、感心しきり(笑)

仮装では、手持ちの衣装を工夫したり、手作りのリアルなお面で参加するなどオリジナリティの塊でした。

今回、特にお知らせしたいのは「ハロウィン・ギャラリー」を開設したことです。絵の大好きな女子が一人でコツコツ絵を描き、色を塗ってハロウィンの飾りつけを作ってくれました。1回きりでは惜しいので、一階の廊下にまとめて飾って展示しました。ご来院、ご来園の際は、ぜひご覧くださいね！！

④ 農業プロジェクト♪近況

この文を書いている日は、半月ぶりのまとまった雨が降っています。冬に近づくにつれて、空気も地面も乾燥していきますね。しかし、この時期に成長していく冬野菜たちは、とても強い根を持っていて、グイグイと成長しては必要な水分を地中から調達しているみたいです。そうはいつでも、あんまり密集していると養分と水分の奪い合いになってしまうので、育ちの悪そうな苗を間引かなければなりません。

特に、大根は大きく育ってしまうので思い切ってかなりの量を引き抜くことに。まだ根が育っていないうちだったので、簡単に&大量(ゴミ袋に2袋！)に引き抜くことができました。もったいないので、間引いた苗は欲しい人が欲しいだけ持ち帰りました。

私は、大根の葉は細かく刻み、ちりめんじゃこ・鰹節・白ごまと炒ってさっと醤油を注して菜飯にしておにぎりに。男子が大喜びで食べていました。水菜は、もう食べごろだったので、人が食べて美味しいものは、昆虫たちにも御馳走のようで……人が食べる分には少なくて……(涙)

農薬を使いたくはないけれど、こうなってみると最低限の使用をしなければ食べる分すら確保できないのだと実感。生徒たちも、いろいろと思うところがあったようです。

つくづく机上の学問と実際の体験に基づく経験値の違いが身に沁みます。

さて、収穫の際には、またどんな経験ができるのでしょうか？楽しみです。

⑤ スポーツの秋、到来！

秋にもいろいろありますが、最近のむさしの学園&むさしの高等学院では、男子を中心にスポーツに興じる姿をよく見かけるようになりました。まずは、卓球が大好きな高等学院の生徒が、ネットやラケットなどの道具を持参して、初心者の中学生にも上手に教えてくれました。そこから発展して、OB企画のボーリング大会も実行されました。さらには、近所の市民体育館を借りて卓球大会を開催しようという試みにまで。スポーツの秋を契機にして、これらの試みがどのように発展していくかが楽しみです！

(記・猪狩)

望月の独り言

10月30日、もしかしたら最後かもしれない＜朝顔＞が寒さに凍えながら立派に咲きました。

望月は、自宅の三階のベランダに毎年、朝顔の種を蒔いています。朝起きて朝顔の花を見るのが夏の朝の楽しみになっています。しかし、今年は7月、8月に少し咲きましたが、ちょぼちょぼと言った感じでした。例年とは雲泥の違いです。毎日、朝、夜、暑さに耐えて、頑張っって成長している朝顔に水をあげます。感謝の強い気持ちを込めて。でも、なかなか咲きません。

しかし、9月の極度の暑さが過ぎると一斉に咲き始めました。暑さに耐えて、よく頑張ったね！という感じでした。10月になっても毎朝、たくさんの大きな朝顔が望月を笑顔で迎えてくれました。

でも、可笑しいですよ。朝顔と言ったら「夏の風物詩」。秋になって咲くなんて。たぶん今年の気候は異常だったのかも。でも、彼岸花はお彼岸に咲いていましたよね。変ですよ。

今年の朝顔の咲き方を考えると、つい人間の咲き方と比較してしまいます。(職業病かな?)

今の社会はめまぐるしく変化しています。変化速度は昔と極度に違います。そのめまぐるしい社会変化に対応することに望月は「せえせえ」と咳き込んでいます。過剰な情報に左右されず、自然を基盤にした生き方、ナチュラルな呼吸ができる空間を大事にしている望月には苦しすぎます。その結果、過激に変化する社会の価値観に迎合することなく、「あるがまま」に生きることが一番！と望月は考えるようになりました。

一人ひとり、様々な生き方、咲き方があってもよいのではないかと！遅咲きであってよいのではないかと！朝顔が7月、8月に咲かなくても、9月、10月に咲いてもよいのではないかと！また、今年咲かなくても来年いや再来年咲いてもよいのではないかと！と望月は思います。

望月が年寄りになったからかもしれませんが、今の世の中は「自然を基盤とした世の中」ではないと思うのです。例えば、メールでのやりとりです。連絡事項ならまだしも、悩み事や想いや感情を含めた非常に難しい事柄等々を無機質なメール文で気軽に伝えあうことが普通になっています。たぶん人間が傲慢になったからだだと思います。もし、簡素なメール文で自分の考えや悩みを相手に伝えることができる人なら、その人は素晴らしい詩人か作家になれるはず。望月にはそのような才能はありません。顔と顔を突き合わせ、汗をかきながら、相手の呼吸に合わせて「言葉のやり取りをする」以外に、自分の考えや気持ちを相手に伝えることはできませんし、相手の気持ちや考えを理解することは不可能です。

しかし、今は今です。いくら望月が「アナグロ」志向と言っても、今は今です。過去には戻れません。社会に、他人(ひと)様に認められるには、今の社会基盤に自分を合わせる以外に生きる道がありません。しかし、望月にはそのような生き方はできません。無理です！そこで皆様に提案です！

ここでちょっとチャンネルを替えてみませんか。たとえ社会や他人(ひと)様に認められなくとも「自分が生きている実感」を味わえるチャンネルに替えてみませんか！！いかがですか。

今の世の中は「自然を基盤とした世の中」ではありません。自由な社会と言われますが、生きづらい社会です。「人間が人間らしく自然に生きる」ことが非常に難しい社会だ、と望月は思います。人間が人間らしく自然に生きようとすると、社会や周りの人たちによってその人は排除され、＜弱者＞の立場に追いやられてしまう世の中です。情報過多のため、情報に支配され、情報に翻弄され、「自然」を喪失した人々に溢れているからかもしれません。

「人間らしく自然に生きよう！自分の気持ちに沿って生きよう！」と必死にもがいている人間を大事にするチャンネルに切り替えることが今こそ必要だ、と望月は強く！強く！訴えます。

追記＜～11月4日にも朝顔の花が小さく、小さく、小さく咲きました。明日も咲きそうです。～＞